



# しっかり整っている ワーク・ライフ・バランス

**嶋田 花実** Hanami Shimada

国税専門官 令和6年採用

小牧税務署 資産課税部門

## Q. 国税専門官を志したきっかけは？

学生の頃から社会を支える仕事ができる公務員になりたいと思っていました。税務の世界で活躍する先輩の話を説明会で聞いて、国税専門官は国民の生活を支える重要な業務であると知り、興味を持ちました。また、専門知識を身に付けながら成長できる点に魅力を感じたことも、決め手となりました。



## Q. 現在の仕事内容は？仕事で意識していることは？

相続税、贈与税及び資産の譲渡に係る所得税の申告相談、提出された申告書が適正であるかを確認する税務調査のほか、確定申告時期には所得税や贈与税の申告相談などを行っています。資産課税部門が担当する税目は初めて申告する方が多いため、申告相談や電話相談では誰でも理解できるよう、分かりやすく説明することを意識しています。

相続税は亡くなられた方の財産を把握するために、親族関係や生前の様子などを具体的に確認する必要があり、プライバシーに関わる質問をしなければならないことも多くあります。このため、納税者の気持ちに寄り添って話すことを心掛け、仕事を行っています。



## Q. 職場の雰囲気は？

公務員は真面目で堅く、冷たい職場というイメージがありましたが、実際は分からないことがあったら気軽に先輩や上司に相談ができますし、誰かが困ったときは、みんなで協力し合って解決するチームワークも取れています。

仕事中は真面目に職務に取り組む一方、勤務時間前や休憩中には他愛ない会話もできるメリハリのある職場です。定時に帰宅できることが多いので、平日に友人と食事を楽しんだり、趣味であるホットヨガに行ったりするなど、仕事終わりに自分の時間も大切にすることができる環境だと思います。



## メッセージ Message

税務の職場は、税法だけでなく法律や会計の知識など、専門的な知識を必要とする大変な職場でもあります。しかし、充実した研修制度や頼りになる先輩方がいるので、心配することはありません。自分自身を成長させながらやりがいを感じることができる職場です。ぜひ国税専門官を目指してください。